

6月は比較的晴れの日が多く、摘果が
順調に進みました。
10ヶ所ある園地も1回目の摘果が終了
しました。今は人工上げ摘果を行っています。
今年は「人工授粉」を行ったことで
例年より、形も良く、大きなりんごに育っ
ています。今は7~8cm程になりました♡
このまま元気に育っていくことを祈るばかりです。



太陽の光を浴びるための「バヤ切り」

「バヤ」というのは津軽弁で、徒長枝
と呼ばれる枝のことです。
「バヤ」はりんごの木についている
枝で、とくに垂直方向↑に伸びて
います。つまり太陽に向かって伸び
ている枝が「バヤ」なのです。

「バヤ」があると太陽の光が遮断
されてしまうので、切ります。

「バヤ切り」することでりんごの実が
太陽の光をたくさん浴び、風通しも
よくなります。

りんごの木によって伸びる量も違い、
木の状態も一緒に確認しています。



佐藤

りんごの摘果～密にならないように

りんご畑では摘果（実すぐり）を
行っています。

おいしいりんごを作るため、たく
さんの実を犠牲にして間引きして
います。少しもったいない気持ちに
もなります。

充分、摘果したつもりでも木を
離れてみたり、しゃがんで下から
見上げたりすると・・・。

まだまだりんごが”密”だったり
します。農業って難しいですね・・・。

久米



園地を元気に！

園地はそれぞれ土壌環境が違います。
枝の太さや伸び方、葉っぱの色や大きさなどで
木が弱っていることが分かります。



昨年、木の樹勢が弱い園地に、有機質のたい肥を
まきました。今年になり、土壌に変化がでてきました！
ミミズの量が増えたり、草の伸びもよくなりました。
りんごの葉の色も濃くなり、枝の成長もよくなりました。
木や土壌に向き合い、いろいろ改善してい
きたいです。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64

TEL：0172-49-7890

FAX：0172-55-0257

メール：info@ooyufarm.com

ホームページ：http://ooyufarm.com